

# エピペンプロトコル

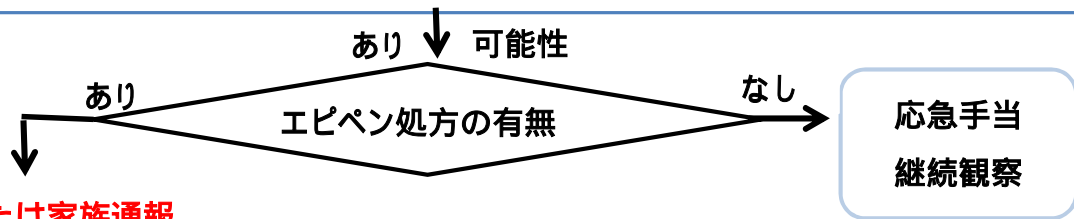
## 【特に注意が必要なアナフィラキシーの初期反応】

循環器症状（ショック・冷汗）

呼吸器症状（呼吸困難・呼吸音異常 ヒューヒュー）

消化器症状（頻回な嘔吐）

皮膚症状（まぶた、口の中の腫れ）



### 本人または家族通報

医師から受けている指示に従う。本人、家族にエピペンの使用を指導す

### 教師・関係者通報 = 対象: 児童・生徒

原則、エピペン講習受講済みの教師等に対応させる。

エピペンを使用できないのであれば、救急隊到着まで継続観察を実施させる。

傷病者の反応、呼吸がなくなったらCPRの口頭指導を行う。

## エピペン使用方法

### 【準備】

ケースからエピペンを取り出す。本人のものであることを確認！

オレンジ色の部分を下に向けて、まん中を利き手で握る。（**グーで持つ**）

もう片方の手で青色の安全キャップを外し、ロックを解除します。



### 【注射】

エピペンを太ももの前外側（ズボンの折り目の外側）に垂直になるようにして、オレンジ色の先端部分を「カチッ」と音がするまで強く押し続けてください。

太ももに押し付けたまま5秒間待ちます。（1, 2, 3, 4, 5）エピペンを太ももから抜き取ります。



### 【確認】

太ももから抜いたエピペンは、オレンジ色の部分のカバーが伸びていますか？



使用前 使用後